



2024年 8月9日 @SHIP静岡

講師:「ことのは塾」山梨 栄司

◆ 山梨 栄司 (やまなし えいじ)

20年前から研究しているのは

商品の魅力が伝わる “言葉”

今は

生成AIに効く “言葉”

を研究・実践しています



“想い” を伝えるマーケティング

「ことのは塾」

<https://kotonoha-juku.co.jp/>

今日のテーマ

脱! ChatGPT 初心者



今日は2つのお話をいたします



- ① ChatGPTの回答が
さらに良くなるフレーズ
- ② 生成AIがあれば…
“先人の知恵”が使い放題!

私の仕事でChatGPTを どう使ったらいい？



最初のプロンプト



私は[スポーツ用品のメーカー]で、
[新商品開発]の仕事をしています。

全社的なシステムではなく、私個人のサポートとして
ChatGPTを活用するにはどうしたらいいですか？

追加したい情報

☆ 会社の業種（運輸業/食料品の商社/学習塾）

☆ あなた個人の業務内容

（営業/経理/プレゼン資料の作成/発注の管理）



全社的なシステムではなく、
私個人のサポートとして
ChatGPTを活用するには
どうしたらいいですか？

私がよく使う フォローアップ・プロンプト



☆ 中学生にもわかるように説明して

☆ “例”を挙げてわかりやすく説明して

効果アリ?! ～「修造プロンプト」

☆ 自分を信じて、限界を超えて!



Microsoftなどの研究グループによる発表
"Large Language Models Understand and Can be
Enhanced by Emotional Stimuli"

効果アリ! ～「ツツコミどころ プロンプト」

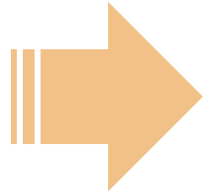
☆ 「この回答のツツコミどころを教えて」



【例】『SDGsについて教えてください』



① 『この回答のツツコミどころを教えて』



② 『その点を踏まえて、もう一度回答して』





AIの“自己リフレクション” (自己評価)

自己リフレクションを活用した「パワハラ・プロンプト」



『この出力（回答）を60点とします。

これを60点とした時に、100点の回答とは
どのようなものですか？

100点にするために足りないものを列挙した後に、
100点の答えを生成してください』

「自己リフレクション・プロンプト」
2つのポイント

- ① AIに自分の回答を評価させる
- ② それを踏まえて
もう一度、回答させる





- ◆ この回答は指示に100%従っていますか？
- ◆ この情報は正確で最新ですか？
インターネットで再確認して下さい
- ◆ この回答のトーンやスタイルは適切ですか？

ところで…
ChatGPTくんの回答、



ちょっと“わかりにくい”時、
ありませんか？

“わかりやすい回答”が
欲しい!



☆ 中学生にもわかるように

☆ “例”を挙げて

『池上彰さんの手法で、 わかりやすく解説して』



「池上彰 式 解説メソッド」を利用していると言えます。

“フレームワーク”
という「先人の知恵」



フレームワークを試してみよう!



「お客様の声」をダミーで50個、作ってください。

テーマ商品は『○○(※あなたの商品)』です。



- ・ この商品を使った人の「リアルな声」をお願いします。
- ・ 5W2Hの要素をどれか一つは入れるようにして下さい。

この商品の広告に載せる内容を考えています。

これらの声を**KJ法**でまとめてみてください。



- ・グループタイトルは「セリフ調」にしてみてください。





この50種類の「お客様の声」をもっと分析したいです。

他のフレームワークも教えてください。



【例】

4P分析、SWOT分析、カスタマージャーニーマップ…等

『これらの声をSWOT分析して下さい』

“私の仕事”で使える フレームワークを教えて

【例】

スポーツジムで接客をしています。
私の仕事で使えるフレームワークを教えて

健康食品の通販会社でお客様へのダイレクトメールを
つくる仕事をしています。
私の仕事で使えるフレームワークを教えて



『“私の仕事”で使えるフレームワークを教えてください』

→ 概要が説明される ← まだムズかしい……

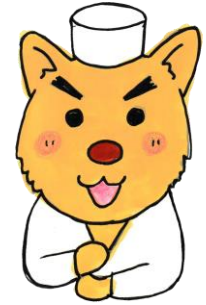
(使い方の)

→ 例を挙げてみて



『我が社の場合なら、どう使う?』

AI時代とは…



「先人の知恵」 が使いやすい時代

「名前は知っていても、使っていない」知恵…ありませんか？

PREP法、6ハット思考法、ジョハリの窓……

AI時代も
“教養”のある人
“勉強する”人が強い!



今日は2つの話をいたしました



① ChatGPTの回答が
さらに良くなるフレーズ

= AIの自己フィードバック

『ソツコミどころを教えて』

② 生成AIがあれば…
“先人の知恵”が使い放題!

= 「フレームワーク」を活用

『○○の手法で…』



「ことのは塾」のブログ： 『日本一ハードルの低いChatGPT講座』



メルマガで毎週、
生成AIの「上手な使い方」ノウハウを
発信中!

<https://kotonoha-juku.co.jp/>

「ことのは塾」と検索して下さい!